

事業報告書					
医療法人整理番号		00203			
報告期間	自	令和6年4月1日			
	至	令和7年3月31日			
1 事業報告書の概要					
	(1) 名称	医療法人宝美会			
		分類①	社団（出資持分なし）	分類①から③のそれぞれの項目（③は社団のみ。）について、該当するものをリストから選択すること。（会計年度内に変更があった場合は変更後。）	
		分類②	特定医療法人		
		分類③	基金制度不採用		
	(2) 事務所の所在地	都道府県	愛知県		複数の事務所を有する場合は、主たる事務所と従たる事務所を記載すること。
		市区町村	豊川市		
		町名・番地	小坂井町道地100番地1		
		建物名			
			従たる事務所の記載はこちら		
	(3) 設立認可年月日	昭和56年1月23日			
	(4) 設立登記年月日	昭和56年1月29日			
	(5) 理事長の氏名	姓	牧野		
		名	一政		
		役員及び評議員の人数	25		理事長を含む人数を記載すること。
	役員及び評議員	記載はこちら			
2 事業の概要					
	(1-1) 本来業務（病院、診療所）	記載はこちら			
	(1-2) 本来業務（介護老人保健施設、介護医療院）	記載はこちら			
	(2) 附帯業務	記載はこちら			
	(3) 収益業務	記載はこちら			
	(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	記載はこちら			
	(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債	記載はこちら		(5)、(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。	
	(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債	記載はこちら			
	(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設	記載はこちら			
	(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	記載はこちら		全ての指定内容について記載しても差し支えない。	
	(9) その他	記載はこちら		当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。（任意）	

様式 1 : 1-(2)

事業報告書			
1-(2) 従たる事務所の所在地			
都道府県	市区町村	町名・番地	建物名

様式 1 : 1-(5)

事業報告書			
1-(5) 役員及び評議員			
役職	姓	名	備考
理事	牧野	一政	
理事	清水	武	
理事	小森	義之	総合青山病院 管理者
理事	松井	俊和	豊川青山病院 管理者
理事	及川	道雄	浜名病院 管理者
理事	具	栄作	介護老人保健施設まんさくの里 管理者
理事	生田	知子	総合青山病院 薬局長
監事	福井	邦夫	元 豊川信用金庫 常務理事
監事	鈴木	浄哉	社会福祉法人清源会 もくせい授産所 施設長
評議員	澤入	章	元 株式会社日本アグネス 相談役
評議員	小林	功	元 愛知県県議会議員
評議員	日比	嘉男	豊川商工会議所 名誉会頭
評議員	吉川	一弘	豊橋信用金庫 会長
評議員	足立	陽一郎	足立法律事務所 所長
評議員	藤原	照元	税理士法人タックスワン中部 代表
評議員	小山	祥治	税理士法人タックスワン中部 税理士
評議員	浅井	一子	元 総合青山病院 産婦人科医
評議員	生田	智教	社会福祉法人宝会 特養あおい 施設長
評議員	浅野	桂	株式会社松栄管工 代表取締役会長
評議員	大木	光章	大木産業株式会社 代表取締役会長
評議員	橋本	明善	社会福祉法人桃里福社会 桃里保育園 園長
評議員	松原	美紀	社会福祉法人宝会 常務理事
評議員	小塚	翔太	小塚司法書士事務所 所長

1-(5) 役員及び評議員			
役職	姓	名	備考
評議員	佐々木	康好	株式会社日本アグネス 代表取締役
評議員	穂迫	博宣	株式会社日本アグネス 専務取締役

- 注) 1. 「社会医療法人、特定医療法人及び医療法第42条の3第1項の認定を受けた医療法人」以外の医療法人は、記載しなくても差し支えないこと。
2. 理事の備考欄に、当該医療法人の開設する病院、診療所、介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第42条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の管理者であることを記載すること。（医療法第46条の5第6項参照）
3. 評議員の備考欄に、評議員の選任理由を記載すること。（医療法第46条の4第1項参照）

様式 1 : 2-(1)

事業報告書											
2-(1) 本来業務											
(開設する病院、診療所（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務)											
種類	施設の名称	指定管理	施設の医療機関コード	開設場所	許可病床数						
					一般病床	療養病床	医療保険	介護保険	精神病床	感染症病床	結核病床
病院	総合青山病院		2312602036	愛知県豊川市小坂井町道地100番地1	100	93	93	0	0	0	0
病院	豊川青山病院		2312600816	愛知県豊川市西島町中井33番地1	0	113	113	0	0	0	0
病院	浜名病院		2218410179	静岡県湖西市新所岡崎梅田入会地15番地の70	89	44	44	0	0	0	0

- 注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

様式 1 : 2-(1)

事業報告書						
2-(1) 本来業務 (介護老人保健施設又は介護医療院（医療法第 4 2 条の指定管理者として管理する病院等を含む。）の業務）						
種類	施設の名称	指定管理	施設の介護事業所番号	開設場所	入所定員	通所定員
介護医療院	豊川青山介護医療院		23B2600020	愛知県豊川市西島町中井33番地1	162	0
介護医療院	浜名病院介護医療院		22B8400012	静岡県湖西市新所岡崎梅田入会地15番地の70	44	0
介護老人保健施設	まんさくの里		2258480025	静岡県湖西市岡崎1353番地の1	100	60

- 注) 1. 地方自治法第 2 4 4 条の 2 第 3 項に規定する指定管理者として管理する施設については、指定管理の欄に記載すること。
2. 療養病床に介護保険適用病床がある場合は、医療保険適用病床と介護保険適用病床のそれぞれについて内訳を記載すること。
3. 介護老人保健施設又は介護医療院の許可病床数の欄は、入所定員及び通所定員を記載すること。

様式 1 : 2-(2)

事業報告書			
2-(2) 附帯業務（医療法人が行う医療法第 4 2 条各号に掲げる業務）			
種類又は事業名	委託管理	実施場所	備考
居宅介護支援事業所こざかい		愛知県豊川市小坂井町門並5番地1	
訪問看護ステーションさつき		愛知県豊川市小坂井町門並5番地1	
浜名居宅介護支援センター		静岡県湖西市新所岡崎梅田入会地15番地の70	
訪問看護ステーションはまな		静岡県湖西市新所岡崎梅田入会地15番地の70	

注) 地方公共団体から委託を受けて管理する施設については、その旨を委託管理の欄に記載すること。

様式 1 : 2-(3)

事業報告書		
2-(3) 収益業務（社会医療法人又は医療法第 4 2 条の 3 第 1 項の認定を受けた医療法人が行うことができる業務）		
種類	実施場所	備考

様式 1 : 2-(4)-(9)

事業報告書	
2-(4) 当該会計年度内に社員総会又は評議員会で議決又は同意した事項	
日付	議決又は同意した事項
令和6年6月20日	令和5年度決算の決定について
令和6年6月20日	理事と監事の6月退任と新たな選任について
令和6年6月20日	社員の脱退について
令和6年6月20日	理事及び監事の報酬額の決定について
令和7年3月27日	令和7年度の事業計画並びに収支予算について
注) 2-(5)、2-(6)については、医療機関債を発行又は購入する医療法人が記載し、(7)以下については、病院、介護老人保健施設又は介護医療院を開設する医療法人が記載し、診療所のみを開設する医療法人は記載しなくても差し支えないこと。	

2-(5) 当該会計年度内に発行した医療機関債					
発行総額	申込期間（開始日）	利率	資金使途	償還方法	医療機関債を引き受けた医療法人名
申込単位	申込期間（終了日）	払込期日		償還期限	
注）医療機関債の発行総額、申込単位、申込期間、利率、払込期日、資金使途、償還の方法及び期限を記載すること。なお、発行要項の写しの添付に代えても差し支えない。 医療機関債を医療法人が引き受けた場合には、当該医療法人名を全て明記すること。					

2-(6) 当該会計年度内に購入した医療機関債

医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由

医療機関債名	発行元医療法人名	購入総額	償還期間（開始日～終了日）	

注)
1. 医療機関債を購入する医療法人は、医療機関債の発行により資産の取得が行われる医療機関と同一の二次医療圏内に自らの医療機関を有しており、これらの医療機関が地域における医療機能の分化・連携に資する医療連携を行っており、かつ、当該医療連携を継続することが自らの医療機関の機能を維持・向上するために必要である理由を記載すること。
2. 購入した医療機関債名、発行元医療法人名、購入総額及び償還期間を記載すること。なお、契約書又は債権証書の写しの添付に代えても差し支えない。

2-(7) 当該会計年度内に開設（許可を含む）した主要な施設		
	日付	開設（許可を含む）した主要な施設

2-(8) 当該会計年度内に他の法律、通知等において指定された内容	
日付	他の法律、通知等において指定された内容
注) 全ての指定内容について記載しても差し支えない。	

2-(9) その他	
日付	記載事項
注) 当該会計年度内に行われた工事、医療機器の購入又はリース契約、診療科の新設又は廃止等を記載する。(任意)	

法人名 医療法人宝美会
所在地 愛知県豊川市小坂井町道地100番地1

※医療法人整理番号 00203

貸借対照表
令和7年3月31日 現在

(単位：千円)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
I 流動資産	2,448,414	I 流動負債	3,069,169
現金及び預金	1,008,732	買掛金	59,842
事業未収金	1,328,410	短期借入金	1,320,000
たな卸資産	55,857	その他の流動負債	616,183
前払費用	7,589	未払費用	655,168
未収金	45,006	未払法人税等	142
その他の流動資産	2,816	未払消費税等	11,848
その他の流動資産		預り金	34,796
		短期リース債務	179,919
		賞与引当金	191,268
		前受収益	
		その他引当金	
		その他の流動負債	
II 固定資産	6,732,904	II 固定負債	6,106,004
1 有形固定資産	6,598,564	長期借入金	4,927,464
建物	3,820,665	長期未払金	257,021
構築物	95,700	退職給付引当金	413,965
医療用器械備品	426,298	長期リース債務	507,553
その他の器械備品	111,327	その他の固定負債	
有形リース資産	687,760		
土地	1,443,985		
その他の有形固定資産	12,826		
その他の有形固定資産			
		負債合計	9,175,173
		純資産の部	
2 無形固定資産	54,139	科目	金額
借地権	8,185	I 基金	
ソフトウェア	42,115	II 積立金	6,145
その他の無形固定資産	3,838	設立等積立金	275,181
3 その他の資産	80,200	繰越利益積立金	-269,036
その他の固定資産	79,313	その他積立金	
長期前払費用	886	III 評価・換算差額等	
保有医療機関債		その他有価証券評価差額金	
その他長期貸付金		繰延ヘッジ損益	
役員等長期貸付金			
長期前払費用			
繰延税金資産			
その他の固定資産			
資産合計	9,181,318	純資産合計	6,145
		負債・純資産合計	9,181,318

(注) 1. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該資産、負債及び純資産を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

2. 社会医療法人及び特定医療法人については、純資産の部の基金の科目を削除すること。

様式第二号

法人名 医療法人宝美会
所在地 愛知県豊川市小坂井町道地100番地1

医療法人整理番号 00203

損 益 計 算 書

自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日

(単位：千円)

科目		金 額	
I 事業損益			
A 本来業務事業損益			
1 事業収益			8,566,288
2 事業費用			
(1) 事業費		8,981,286	
(2) 本部費			8,981,286
本来業務事業損失			414,998
B 附帯業務事業損益			
1 事業収益			133,291
2 事業費用			136,844
附帯業務事業損失			3,553
C 収益業務事業損益			
1 事業収益			
2 事業費用			
収益業務事業利益			0
	事業損失		418,551
II 事業外収益			
受取利息		447	
その他の事業外収益		53,914	54,361
III 事業外費用			
支払利息		49,861	
その他の事業外費用		33	49,894
	経常損失		414,084
IV 特別利益			
固定資産売却益		6,261	
その他の特別利益		341,346	347,607
V 特別損失			
固定資産売却損		1,634	
その他の特別損失		1,843	3,477
	税引前当期純損失		69,954
	法人税・住民税及び事業税	142	
	法人税等調整額		142
	当期純損失		70,096

(注) 1. 利益がマイナスとなる場合には、「利益」を「損失」と表示すること。
2. 表中の科目について、不要な科目は削除しても差し支えないこと。また、別に表示することが適当であると認められるものについては、当該事業損益、事業外収益、事業外費用、特別利益及び特別損失を示す名称を付した科目をもって、別に掲記することを妨げないこと。

様式第三号

法人名 医療法人 宝美会
所在地 愛知県豊川市小坂井町道地100番地1

※医療法人整理番号

財 産 目 録
(令和7年3月31日現在)

1. 資 産 額	9,181,318 千円
2. 負 債 額	9,175,173 千円
3. 純 資 産 額	6,145 千円

(内 訳)	(単位：千円)
区 分	金 額
A 流 動 資 産	2,448,414
B 固 定 資 産	6,732,904
C 資 産 合 計 (A + B)	9,181,318
D 負 債 合 計	9,175,173
E 純 資 産 (C - D)	6,145

(注) 財産目録の価額は、貸借対照表の価額と一致すること。

土地及び建物について、該当する欄の□を塗りつぶすこと。

土 地 (☐ 法人所有 ☐ 賃借 ☒ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

建 物 (☒ 法人所有 ☐ 賃借 ☐ 部分的に法人所有(部分的に賃借))

様式5

法人名 医療法人宝美会

所在地 愛知県豊川市小坂井町道地100番地1

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係
役員が株式の過半数を 占めている法人	(株)日本アグネス (注)1	豊川市小坂井町 門並5番地1	1,258,667	医療品の販売	医療品の購入

取引の内容 (注)2	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
医療材料等の仕入	683,102	診療材料費 他	未払費用 180,439
	65,820	医療用機械備品 他	
	44,717	修繕費 他	
土地建物の賃借	10,306	地代家賃	
給食の委託	284,145	給食委託費	
事務委託	89,540	事務委託費	

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

(注)1. 当法人理事長牧野一政が株式の過半数を占めている法人

(注)2. (株)日本アグネスからの医療品の購入等に関する取引価格は市場価格を勘案して決定し、
支払条件は翌月25日または翌々月25日現金払いとしている

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

法人名 医療法人〇〇会
所在地 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

※医療法人整理番号

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

直近決算期の総資産

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員の近親者が代表 者である法人	(株) A (注) 1	〇〇県〇〇市	632, 850	医薬品の卸	医薬品の購入	医薬品の購入 (例) 1	1, 518, 844	買掛金	126, 570

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1. 当法人理事長〇〇〇〇の配偶者（続柄のみで可、氏名不要）が代表取締役である法人。 ※代表者は医療法人の役員と兼務することは原則できません。
(例) 1. A社からの医薬品の購入に関する取引価格は市場価格を勘案して決定し、支払条件は翌月末現金払いとしている。

①取引条件（価格算定方法、利率等）及び②方針（支払方法、返済計画等）は必ず記載してください

資金貸借の場合は、
今期末残高から
前期末残高の差額

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員	XX XX	医師	当法人理事長、 不動産の賃借	賃借料の支払い (例) 1	19, 572	前払費用	1, 631
役員	XX XX	医師	当法人理事長、 資金の貸借	資金の借り入れ (例) 2	1, 000	長期借入金	11, 000

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (例) 1. 不動産の賃借料は、近隣相場を参考に決定している。
(例) 2. 無利息、無期限、返済金額については双方協議のうえ決定している。（利息・返済期限・返済金額の決定方針を記入する。）

※貸付金について

医療法人が第三者に資金を貸し付けることは適当ではありません。（従業員への福利厚生を目的とするものを除く。）
特に理事長等への貸付は、形を変えた利益配当に該当する場合もあり、剰余金の配当禁止を定めた医療法の趣旨に反することになりますので、その場合は早期に解消してください。
（貸付の決定方針等の記載例：利息〇%は〇〇の利率を参考に決定している。返済期限は、〇〇年〇月とし、毎月〇〇円を返済している。（利息・返済期限・返済金額の決定方針を記入する。））

法人名 医療法人〇〇会
所在地 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇番地

※医療法人整理番号				
-----------	--	--	--	--

関係事業者との取引の状況に関する報告書

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	総資産額 (千円)	事業の内容	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員の近親者が株主 総会の議決権の過半 数を占めている法人	(株) A (注) 1	XX県〇〇郡(市)	632, 850	医薬品の卸	医薬品の購入	医薬品の購入 (注) 2	1, 518, 844	買掛金	126, 570

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1. 当法人理事長〇〇〇〇の配偶者が株主総会の議決権の51%を占めている法人。
(注) 2. A社からの医薬品の購入に関する取引価格は市場価格を勘案して決定し、支払条件は翌月末現金払いとしている。

(2) 個人である関係事業者

種類	氏名	職業	関係事業者 との関係	取引の内容	取引金額 (千円)	科目	期末残高 (千円)
役員の近親者	XX XX	薬剤師	当法人理事長の 配偶者、不動産 の賃借	賃借料の支払い (注) 1	19, 572	前払費用	1, 631

(取引条件及び取引条件の決定方針等)

- (注) 1. 不動産の賃借料は、近隣相場を参考に決定している。

監 事 監 査 報 告 書

医療法人 宝美会
理事長 牧野 一政 殿

私達は、医療法人宝美会の令和6年4月1日から令和7年3月31日までの令和6会計年度の業務及び財産の状況等について監査を行いました。その結果につき、以下のとおり報告いたします。

監査の方法の概要

私達は、理事会その他重要な会議に出席するほか、理事等からその職務の執行状況を聴取し、重要な決裁書類等を閲覧し、本部及び主要な施設において業務及び財産の状況を調査し、事業報告を求めました。また、事業報告書並びに会計帳簿等の調査を行い、計算書類、すなわち財産目録、貸借対照表及び損益計算書の監査を実施しました。会計監査につきましては独立監査人からの監査報告を受け、監査報告書を受領しました。

記

監査結果

- (1) 事業報告書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- (2) 会計帳簿は、記載すべき事項を正しく記載し、上記の計算書類の記載と合致しているものと認めます。
- (3) 計算書類は、法令及び定款に従い、損益及び財産の状況を正しく示しているものと認めます。
- (4) 理事の職務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款（寄付行為）に違反する重大な事実は認められません。

令和7年6月9日
医療法人 宝美会

監事 福井 邦夫

監事 鈴木 浄哉

重要な会計方針等の記載及び貸借対照表等に関する注記

1 継続事業の前提に関する事項

当法人は、当事業年度において、純資産額が6百万円に減少しており、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせる状況が存在しております。

当法人としては、当事業年度において、病床稼働率の向上に努め、1年間の平均病床稼働率を改善し、増収となりました。今後は、すでに策定した5か年事業計画に基づき、引き続き経営改善策を推進いたします。具体的な施策としては、慢性的な人員不足対策を講じ、さらなる病床稼働率の向上を行い、経常損益の黒字化を目指しておりますが、想定外の事象の発生による計画未達の可能性があるため、継続事業を前提とする重要な不確実性が認められます。

なお、財務諸表は継続事業を前提として作成されており、継続事業の前提に関する重要な不確実性の影響を財務諸表に反映しておりません。

2 資産の評価基準及び評価方法

たな卸資産 最終仕入原価法により評価を行っております。

3 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定額法によっております。

② 無形固定資産

定額法によっております。

4 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸し倒れによる損失に備えるため、一般債権については法人税法の定める繰入限度相当額を計上しております。

なお、当医療法人は、前々期末の負債総額が200億円未満であり、当該方法による繰入限度額相当額が取立不能見込額を明らかに下回っているため、当該方法を採用しております。

② 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち、当期に帰属する額を計上しております。

③ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務及び年金資産に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。

なお、当医療法人は、前々期末の負債総額が 200 億円未満であることから、簡便法による期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を採用しております。

5 消費税及び地方消費税の会計処理の方法

収益、費用項目は税抜方式、固定資産は税込方式を採用しております。
また、資産に係る控除対象外消費税は発生事業年度の費用として処理しております。

6 その他貸借対照表等作成のための基本となる重要な事項

- ① 補助対象となる支出が事業費に計上される補助金について事業収益に計上しております。
- ② ファイナンス・リース取引については通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行っております。

7 担保に供されている資産に関する事項

担保に供している資産

建物	2,137,624 千円
土地	1,204,693 千円
計	3,342,318 千円

担保に係る債務

短期借入金	820,000 千円
1 年以内返済予定の長期借入金	467,420 千円
長期借入金	4,470,328 千円
計	5,757,748 千円

8 法第51条第1項に規定する関係事業者に関する事項

(1) 法人である関係事業者

種類	名称	所在地	資産総額 (千円)	事業内 容	関係事業者 との関係
役員が株式の過半数 を占めている法人	(株)日本アグネス (注)1	豊川市小坂井町 門並5番地1	1,258,667	医療品 の販売	医療品の 購入

取引の内容(注)2	取引金額(千 円)	科目	期末残高 (千円)
医療材料等の仕入	683,102	診療材料費 他	未払費用
	65,820	医療用器械備品 他	180,439
	44,717	修繕費 他	
土地建物の賃借	10,306	地代家賃	
給食の委託	284,145	給食委託費	
事務委託	89,540	事務委託費	

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注)1.当法人理事長牧野一政が株式の過半数を占めている法人

(注)2.(株)日本アグネスからの医療品の購入等に関する取引価格は市場価格を勘案して
決定し、支払条件は翌月25日または翌々月25日現金払いとしている

9 その他医療法人の財務状態又は損益の状態を明らかにするために必要な事項

有形固定資産の減価償却累計額 9,293,175 千円

様式第四号

法人名 医療法人宝美会
所在地 愛知県豊川市小坂井町道地100番地1

※医療法人整理番号

純 資 産 変 動 計 算 書
(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

(単位:千円)

	基金 (又は出資金)	積立金				評 価 ・ 換 算 差 額 等			純資産合計
		別途積立金	設立等積立金	繰越利益積立金	積立金合計	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損 益	評価・換算 差額等合計	
令和6年3月31日残高	-	-	275,181	△ 198,939	76,242	-	-	-	76,242
会計年度中の変動額	-	-	-	-	-	-	-	-	-
当期純利益	-	-	-	△ 70,096	△ 70,096	-	-	-	△ 70,096
会計年度中の変動額合計	-	-	-	△ 70,096	△ 70,096	-	-	-	△ 70,096
令和7年3月31日残高	-	-	275,181	△ 269,036	6,145	-	-	-	6,145

様式第五号

法人名 医療法人宝美会
所在地 愛知県豊川市小坂井町道地100番地1

※医療法人整理番号

有形固定資産等明細表

資産の種類		前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (千円)	当期末残高 (千円)	当期末減価償却 累計額又は償却 累計額 (千円)	当期償却額 (千円)	当 三
有形 固定 資産	土地	1,443,985	-	-	1,443,985	-	-	
	建物	6,132,192	248,910	-	6,381,102	3,127,555	172,969	
	建物付属設備	4,344,930	27,265	43,477	4,328,718	3,761,599	105,850	
	構築物	577,929	-	-	577,929	482,229	11,866	
	医療用器械備品	923,464	137,519	20,454	1,040,529	614,231	120,733	
	器具備品	658,437	43,794	47,375	654,856	543,528	37,516	
	車両船舶	17,643	602	18,246	0	0	0	
	リース資産	1,192,850	254,906	7,428	1,440,327	752,566	194,266	
	一括償却資産	12,647	5,042	-	17,690	11,463	5,896	
	建設仮勘定	8,305	6,600	8,305	6,600	-	-	
	計	15,312,386	724,641	145,287	15,891,740	9,293,175	649,098	
無形 固定 資産	借地権	8,185	-	-	8,185	-	-	
	電話加入権	3,637	-	-	3,637	-	-	
	ソフトウェア	161,434	5,357	-	166,791	124,675	25,116	
	水道施設等利用権	1,430	-	-	1,430	1,229	95	
	計	174,687	5,357	-	180,044	125,904	25,212	
その 他 の 資 産	長期貸付金	-	-	-	-	-	-	
	投資有価証券	-	-	-	-	-	-	
	出資金	1,425	-	-	1,425	-	-	
	差入保証金	1,282	-	-	1,282	-	-	
	敷金	434	80	100	414	-	-	
	生命保険積立金	74,285	2,088	182	76,192	-	-	
	長期前払費用	11,325	254	10,693	886	-	-	
	計	88,752	2,423	10,975	80,200	-	-	

--	--	--	--	--

貸 引 当期末残高
(千円)
1, 443, 985
3, 253, 546
567, 118
95, 700
426, 298
111, 327
0
687, 760
6, 226
6, 600
6, 598, 564
8, 185
3, 637
42, 115
200
54, 139
-
-
1, 425
1, 282
414
76, 192
886
80, 200

様式第六号

法人名 医療法人宝美会

※医療法人整理番号

所在地 愛知県豊川市小坂井町道地100番地1

引 当 金 明 細 表

区 分	前期末残高 (千円)	当期増加額 (千円)	当期減少額 (目的使用) (千円)	当期減少額 (そ の 他) (千円)	当
貸倒引当金	7,856	167	-	-	
賞与引当金	178,752	191,268	178,752	-	
退職給付引当金	387,993	79,653	53,681	-	

--	--	--	--

期末残高
(千円)
8,023
191,268
413,965

様式第七号

法人名 医療法人宝美会
所在地 愛知県豊川市小坂井町道地100番地1

※医療法人整理番号

借 入 金 等 明 細 表

区 分	前 期 末 残 高 (千円)	当 期 末 残 高 (千円)	平均利率 (%)	
短期借入金	1,465,001	1,320,000	0.72%	
1年以内に返済予定の 長期借入金	476,721	615,993	0.72%	
長期借入金（1年以内に 返済予定のものを除く。）	5,090,576	4,927,464	0.72%	R1
その他の有利子負債	-	-	-	
合 計	7,032,298	6,863,457	-	

- (注)1. 長期借入金のうち、独立行政法人福祉医療機構による1,200,000千円については、
新型コロナウイルス対応資金融資として借入日から5年間無利息の借入金である。
- (注)2. 長期借入金のうち、愛知県による250,000千円および豊川市による250,000千円については、
新型コロナウイルス感染症対策民間病院経営維持資金として借入日から7年間無利息の借入金である。
- (注)3. 長期借入金(1年以内に返済予定のものを除く。)の貸借対照表日後5年内における1年ごとの返済予定額。
- | | |
|----------------------|------------|
| 令和8年4月1日～令和9年3月31日 | 968,815 千円 |
| 令和9年4月1日～令和10年3月31日 | 635,335 千円 |
| 令和10年4月1日～令和11年3月31日 | 503,640 千円 |
| 令和11年4月1日～令和12年3月31日 | 498,345 千円 |

--	--	--	--	--

返済期限
—
—
7.4～R28.9
—
—

様式第八号

法人名 医療法人宝美会
所在地 愛知県豊川市小坂井町道地100番地1

※医療法人整理番号

有 価 証 券 明 細 表

【債 券】

銘柄	券面総額 (千円)	貸借対照表
	-	
計	-	

【その他】

種類及び銘柄	口数等	貸借対照表
	-	
計	-	

--	--	--	--	--

価額 (千円)
-
-

価額 (千円)
-
-

様式第九の一号

法人名 医療法人宝美会
所在地 愛知県豊川市小坂井町道地100番地1

※医療法人整理番号

事業費用明細表

(単位 :

区 分	本 来 業 務 事 業 費 用			附帯業務 事業費用	収益業務 事業費用	合
	事 業 費	本 部 費	計			
材料費	1, 132, 155	-	1, 132, 155	59	-	1,
給与費	5, 249, 793	-	5, 249, 793	112, 166	-	5,
委託費	756, 929	-	756, 929	22	-	
経費	1, 828, 450	-	1, 828, 450	24, 285	-	1,
売上原価	-	-	-	-	-	
その他の事業費用	13, 957	-	13, 957	311	-	
計	8, 981, 286	-	8, 981, 286	136, 844	-	9,

--	--	--

: 千円)

計
, 132, 214
, 361, 959
756, 951
, 852, 736
-
14, 268
, 118, 131

様式九の二号

法人名 医療法人宝美会
所在地 愛知県豊川市小坂井町道地100番地1

※医療法人整理番号					
-----------	--	--	--	--	--

事業費用明細表
(自 令和6年4月1日 至 令和7年3月31日)

(単位：千円)

科 目	金 額	
I 材料費		
医薬品費	409,000	
診療材料費	667,332	
その他	55,881	1,132,214
II 給与費		
給与	4,293,248	
賞与	385,119	
退職給付費用	77,787	
法定福利費	605,805	5,361,959
III 委託費		
検査委託費	155,012	
給食委託費	258,440	
その他	343,499	756,951
IV 経費		
減価償却費	674,549	
福利厚生費	191,390	
光熱水費	202,182	
控除対象外消費税	230,389	
器機保守料	94,483	
その他	459,740	1,852,736
V その他事業費用		
研修費	14,268	14,268
事業費用計		9,118,131

独立監査人の監査報告書

令和7年6月18日

医療法人宝美会
理事会御中

天城公認会計士事務所
愛知県豊橋市
公認会計士 天城武治

監査意見

私は、医療法第 51 条第 5 項の規定に基づき、医療法人宝美会の令和6年 4 月 1 日から令和7年 3 月 31 日までの第 45 会計年度の貸借対照表、損益計算書、重要な会計方針及びその他の注記並びに財産目録(以下「計算書類」という。)について監査を行った。

私は、上記の医療法人宝美会の計算書類が、全ての重要な点において厚生労働省令第 95 号(平成 28 年 4 月 20 日)において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して作成されているものと認める。

監査意見の根拠

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準における私の責任は、「計算書類の監査における監査人の責任」に記載されている。私は、我が国における職業倫理に関する規定に従って、法人から独立しており、また、監査人としてのその他の倫理上の責任を果たしている。私は、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手したと判断している。

その他の記載内容

その他の記載内容は、事業報告書、関係事業者との取引の状況に関する報告書、純資産変動計算書及び附属明細表である。理事者の責任は、その他の記載内容を作成し開示することにある。また、監事の責任は、その他の記載内容の報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

私の計算書類に対する監査意見の対象にはその他の記載内容は含まれておらず、私はその他の記載内容に対して意見を表明するものではない。

計算書類の監査における私の責任は、その他の記載内容を通読し、通読の過程において、その他の記載内容と計算書類又は私が監査の過程で得た知識との間に重要な相違があるかどうか検討すること、また、そのような重要な相違以外にその他の記載内容に重要な誤りの兆候があるかどうか注意を払うことにある。

私は、実施した作業に基づき、その他の記載内容に重要な誤りがあると判断した場合には、その事実を報告することが求められている。

その他の記載内容に関して、私が報告すべき事項はない。

継続事業の前提に関する重要な不確実性

継続事業の前提に関する注記に記載されているとおり、法人は、純資産額が6百万円の状況にある

ことから、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況が存在しており、現時点では継続事業の前提に関する重要な不確実性が認められる。なお、当該事象又は状況に対する対応策及び重要な不確実性が認められる理由については当該注記に記載されている。計算書類は継続事業を前提として作成されており、このような重要な不確実性の影響は計算書類に反映されていない。

当該事項は、私の意見に影響を及ぼすものではない。

計算書類に対する理事者及び監事の責任

理事者の責任は、厚生労働省令第 95 号(平成 28 年 4 月 20 日)において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠して計算書類を作成することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない計算書類を作成するために理事者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

計算書類を作成するに当たり、理事者は、継続事業の前提に基づき計算書類を作成することが適切であるかどうかを評価し、厚生労働省第 95 号(平成 28 年 4 月 20 日)において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に基づいて継続事業に関する事項を開示する必要がある場合には当該事項を開示する責任がある。

監事の責任は、財務報告プロセスの整備及び運用における理事の職務の執行を監視することにある。

計算書類の監査における監査人の責任

監査人の責任は、監査人が実施した監査に基づいて、全体としての計算書類に不正又は誤謬による重要な虚偽表示がないかどうかについて合理的な保証を得て、監査報告書において独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。虚偽表示は、不正又は誤謬により発生する可能性があり、個別に又は集計すると、計算書類の利用者の意思決定に影響を与えると合理的に見込まれる場合に、重要性があると判断される。

監査人は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に従って、監査の過程を通じて、職業的専門家としての判断を行い、職業的懐疑心を保持して以下を実施する。

- ・不正又は誤謬による重要な虚偽表示リスクを識別し、評価する。また、重要な虚偽表示リスクに対応した監査手続を立案し、実施する。監査手続の選択及び適用は監査人の判断による。さらに、意見表明の基礎となる十分かつ適切な監査証拠を入手する。

- ・計算種類の監査の目的は、内部統制の有効性について意見表明するためのものではないが、監査人は、リスク評価の実施に際して、状況に応じた適切な監査手続を立案するために、計算書類の作成に関連する内部統制を検討する。

- ・理事者が採用した会計方針及びその適用方法の適切性、並びに理事者によって行われた会計上の見積りの合理性及び関連する注記事項の妥当性を評価する。

- ・理事者は、継続事業を前提として計算書類を作成することが適切であるかどうか、また、入手した監査証拠に基づき、継続事業の前提に重要な疑義を生じさせるような事象又は状況に関して重要な不確実性が認められるかどうか結論付ける。継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められる場合は、監査報告書において計算書類の注記事項に注意を喚起すること、又は重要な不確実性に関する計算書類の注記事項が適切でない場合には、計算書類に対して除外事項付意見を表明することが求められている。監査人の結論は、監査報告書日までに入手した監査証拠に基づいているが、将来の事象

や状況により、法人は継続事業として存続できなくなる可能性がある。

・計算書類の表示および注記事項が厚生労働省第95号(平成28年4月20日)において定められた医療法人会計基準及びこれに関連する医政局通知等に準拠しているかどうかを評価する。

監査人は、監事に対して、計画した監査の範囲とその実施時期、監査の実施過程で識別した内部統制の重要な不備を含む監査上の重要な発見事項、及び監査の基準で求められているその他の事項について報告を行う。

利害関係

法人と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上